

彩の歳時記

平成二十二年

十二月

「歳月不待人」

普段、気にも止めない語句に心が寄り添う十二月です。時の流れの速さに驚き

「少年易老学難成 有朋自遠方来、不亦乐乎」
またたけしからずや

など漢詩の一節が心に浮かびます。

歳月不待人

勸学 陶淵明
せいねんかねてきたらず

一日難再晨
いちじつたがびあしたなりがたし

及時当勉励
ときにおよんでまきにべんれいすべし

歳月不待人
さいげつひとをまたず

作者の陶淵明【367～427】は杜甫【712～770】・李白【701～762】と並び、日本人に人気の高い漢詩人ですが、彼らより三百年程前の人。漢滅亡後、都市衰退期に、自ら田を耕し、酒と菊を愛し、自適な生活を送りました。その詩風は自然で平淡、地味のように華麗・骨太と評されています。日本人は昔から年の区切りを大切にします。楽しいことばかりではないですが、歳月は待ってくれません。友と語らい、上を、前を、向いて歩いてゆきたいものです。

十二月の異称

師走 普段、落ち着き払っている禪師も走るほど忙しい月の意。

十二月の暦

一日 世界エイズデー 1981年の症例確認以来、増え続けるエイズの撲滅を目指して提唱された日。

七日 大雪【二十四節気】『暦便覧』では「雪いよいよ降り重ねる折からなれば也」とあるが。

八日 レノンデー (Lennon's day) ビートルズのジョン・レノン【1940～1980】がニューヨークのアパート前で熱狂的なファンに狙撃されてから、三十年の歳月が流れた。

太平洋戦争開戦記念の日 1941(昭和十六年)のこの日、日本海軍のハワイ真珠湾攻撃により、三年半に及ぶ戦争が始まった。この日が最後の開戦記念日でありますように。

九日 漱石忌 近代を代表する小説家・夏目漱石【1867～1916】の忌日。新宿区牛込生まれ



生後間もなく養子に出されたことが愛と利己主義に揺れる漱石文学の基調をなす。

東大英文科卒。正岡子規や高浜虚子と親交、俳誌「ホトトギス」に書いた「我輩は猫である」が処女作。同じ主題の作品群を三部作というが、人間の内面描写に秀でた『三四郎』『それから』『門』を前期三部作、エゴイズムを主題に抑制された文体で展開する「彼岸過宛」「行人」「心」を後期三部作という。朝日新聞に『明暗』を連載中、四十九歳で病没。

十日 ノーベル賞授賞式 日本からは、北海道大学の鈴木章名誉教授(80)と米パデュー大学の根岸英一(73)特別教授が化学賞を受賞した。

十七～十九日 羽子板市 浅草寺 羽子板や母が最員の歌右衛門 富安風生【1885～1979】



二十二日 冬至【二十四節気】一年で最も夜の長い日。生命の終わる日と考えられ、それを乗り越え、厄を払い、身体を温める為に食べる食物の一つにかぼちゃがある。

二十三日 天皇誕生日 今上天皇(その時点で在位する天皇を示す呼称)の誕生日。1933年(昭和八年)誕生。

二十五日 クリスマス イエスキリストの誕生日。イブ(前夜)の盛り上りは日本に定着した感も。

三十一日 大晦日 「心を惑わし、身を悩ませる」百八の煩惱を、鐘をつくことで取り除く。



十二月の歌

詞・曲 アーヴィング・バーリン【1888～1989】

1942年、ビング・クロスビーとフレッド・アステアが競演した映画

『スイング・ホテル』の主題歌として広まり、アカデミー賞歌曲賞。

リメイク版を含め4500万枚以上の大ヒット。1954年には映画

『ホワイト・クリスマス』が公開された。

物憂げな雰囲気と心地よい家郷の思いが混ざり合い、第二次大戦下の米軍放送にリクエストが殺到したと言われる。



I'm dreaming of a white Christmas
Just like the ones I used to know
Where the tree tops glisten
And children listen
To hear sleigh bells in the snow
I'm dreaming of a white Christmas